

はじめに

食は、人々が生活をしていくうえで欠かせないものです。

本市では、食育基本法に基づき、平成23年に「成田市食育推進計画」、平成30年に「第2次成田市食育推進計画」を策定し、『食が育む元気なからだ 食でつながる豊かな心』を基本理念に、食育に関する様々な施策を展開することで、食育への理解を深めることができるよう取り組んでまいりました。



近年、新型コロナウイルス感染症の影響やテレワークの浸透、SDGsの普及など社会環境の変遷により、食を取り巻く状況は大きく変化しており、新たな取り組みが求められています。

このような中、基本理念を承継しつつ、これまでの取り組みをより一層充実していくため、昨今の情勢に対応した「第3次成田市食育推進計画」を策定しました。

本計画では、「新たな日常」への対応として、デジタルツールやインターネットを使用したオンラインでの非接触型の新たな食育を、各ライフステージに応じて展開し、特に、食育に対する意識の低い層にも関心を持ってもらうため、効果的な情報発信を行います。

また、県内でも有数の農業産出額を誇る本市の強みを生かし、地産地消や農業体験などの取り組みを通じて、地域の魅力を再発見し、産地や生産者、環境や安全を意識して食べ物などを選ぶ力を養うとともに、食育活動をSDGsの目標と関連付けることで食品ロスなどの課題解決に向け、市民一人一人の意識醸成を図り、生涯にわたって元気に暮らせるまちづくりを目指していきます。

今後も、幅広い分野にわたる食育の推進には、家庭や地域、企業、関係団体といった様々な主体の連携が不可欠となりますので、より一層の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたり、アンケート調査やワークショップ、パブリックコメントなどで貴重なご意見をいただきました多くの皆様に、心から感謝申し上げます。

令和5（2023）年3月

成田市長 小泉一成